

# 埼玉農産物・商談会シート



本シートは、農林水産省が行うフード・コミュニケーション・プロジェクトが作成したシートを参考に作成しました。

令和元年10月作成

## 商品特性と取引条件

商品名	柚子（毛呂山の柚子・越生の柚子）		
最もおいしい時期	11月下旬～12月中旬	出荷可能時期・期間	11月下旬～12月中旬
産地	毛呂山町・越生町	品種の特徴	表皮が厚く、香りが高い
内容量	化粧箱・袋詰め・加工用10kg	希望小売価格(税込)	市場状況により要相談
1ケースあたり入数	化粧箱(9～18玉) 袋詰め(300g×30袋) 加工用10kg	保存温度帯	常温 ▼
発注から納品までの日数	10月上旬に要相談	販売エリアの制限	<input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/> 有→
最低ケース納品単位	1箱	ケースサイズ(重量)	縦(寸)× 横(寸)× 高さ(寸) 重量(kg)
認証・認定機関の許認可(商品・工場等)	<input type="checkbox"/> 有機JAS <input type="checkbox"/> ISO <input type="checkbox"/> HACCP <input type="checkbox"/> 農業生産工程管理(GAP) <input type="checkbox"/> その他→		

ターゲット	売り先	<input checked="" type="checkbox"/> フードサービス <input checked="" type="checkbox"/> 商社・卸売 <input checked="" type="checkbox"/> メーカー <input checked="" type="checkbox"/> 小売 <input checked="" type="checkbox"/> ホテル・宴会・レジャー <input type="checkbox"/> その他(右に記入→)
	お客様 (性別・年齢層など)	プロの料理人・漬物加工業者・女性
利用シーン (利用方法・おすすめレシピ等)	柚子の香りを生かした料理・ジュース・お菓子等に最適です。	
商品特徴	日本で最も古い産地と言われており、その歴史は奈良時代まで遡ります。柚子産地として、北限に位置している為、程よく寒気に当たり、香り高い柚子が収穫できるのが特徴です。	

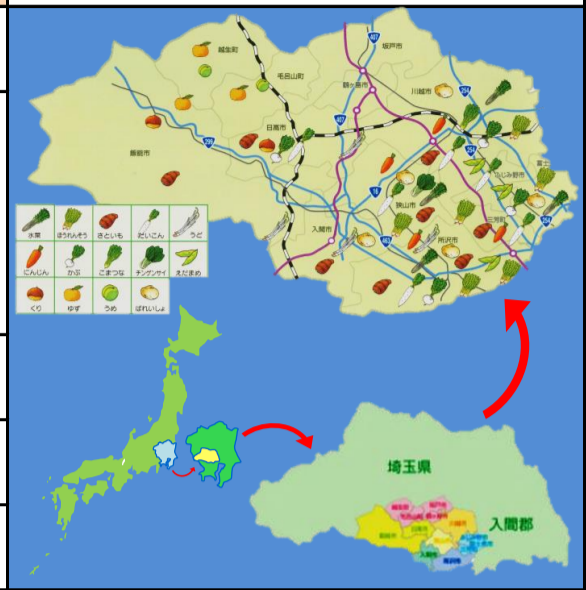
## 商品写真





## 産地紹介

産地名	いるま野地域農産物（毛呂山町・越生町）		
生産量・作付面積	50t～120t・40ha	生産者数	2組織109名（平成30年度）
代表者氏名	代表理事組合長 大木 清志		
メッセージ	安心安全な農産物の生産を目指し、積極的に土壌診断を活用し野菜の栽培を行い、出荷においては生産履歴により農薬利用のチェックを行っております。また環境に配慮し農業用廃棄物の処理を共同で行っております。		
ホームページ	http://www.ja-irumano.or.jp		
事務所所在地	〒350-1105 埼玉県川越市今成2-29-4		
ほ場所在地	埼玉県 入間郡毛呂山町・越生町		
担当者	販売部 米麦特産課	E-mail	<a href="mailto:kawagoe-ce@irumano.st-ja.or.jp">kawagoe-ce@irumano.st-ja.or.jp</a>
TEL	049-228-1930	FAX	049-228-1330



## 生産工程・アピールポイント

JAいるま野の特産品のひとつで、系統選抜を行い優良品種の出荷に努めています。

農産物の出荷の際、農産物の日記（生産履歴書）を生産者から提出を受けます。JAの農薬チェックシステムを使用し、農薬が安全使用されているかの確認を行い、合格した「安心・安全」な農産物だけを出荷しています。

- 野菜の日記（生産履歴書）は堆肥・肥料の散布等、土づくりの段階から記帳を始めます。
- 農薬チェックシステムに合格した野菜は次に品質検査を行い、すべての検査に合格した「安心・安全」で新鮮な野菜が市場へと出荷されます。
- 野菜の日記（生産履歴書）の情報は、市場・量販店からの問い合わせに敏速に対応を取れるようデータ管理をしています

出荷期間

出荷期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
荷姿												
バラ												

写真

JAいるま野 農産物オリジナルキャラクター「とれ蔵」

選果場

ゆず目揃会

## 品質管理情報

品質保持への取組（冷蔵庫等）					
商品検査の有無	○無 ●有	生産者各自が選別出荷し、JA集荷時に専任担当が品質・規格等を検査する			
衛生管理への取組	製造工程の管理				
	従業員の管理	生産者は家族経営が主体			
	施設設備と管理				
危機管理体制	担当者連絡先	担当者	販売部 米麦特産課	連絡先	049-228-1930
	記録	トレーサビリティ（生産履歴）システムの利用により管理を行う。			